

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	ファロー四徴症術後患者における大血管の硬さと心機能についての検討
研究責任者	聖隷浜松病院 小児循環器科 井上 奈緒
研究実施体制	聖隷浜松病院 小児循環器科
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2020/3/31
対象者	2006年1月以降に聖隷浜松病院小児循環器科に通院または入院したファロー四徴症術後患者。コントロールとして同時期に小児循環器科でカテーテル検査および心エコー検査を受けた、血行動態に影響がない心疾患患者。
研究の意義・目的	ファロー四徴症術後の成人患者では同年齢の健常成人と比べて大動脈および肺動脈が硬いと言われている。成人期のファロー四徴症術後患者では、大血管が固く、心室機能に影響するとの報告が散見されるようになったが、その時期については不明で小児期での検討はない。
研究の方法	対象患者について、診療録から以下の項目の調査を行う。 心臓カテーテル検査時に計測した心係数、血圧と右室・左室造影、肺動脈・大動脈造影から計測した血管の硬さの指標としての stiffness index と右室・左室拡張末期容積係数、右室・左室駆出率。同日または1日違いで施行した心エコー検査の記録から三尖弁・僧帽弁流入血流波形、Tei index、 s' 、 e' 、 E/E' 、左室心筋重量係数。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 小児循環器科 (氏名) 井上 奈緒 TEL:053-474-2222(代表) 小児科外来 9:00~17:00 平日